



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第178号

2007年8月3日

みなさん、こんにちは。企画展「祝・百寿 渡辺うめ人形展」開催まであと1日になりました。

● いよいよ人形が展示台に並びました。

次回企画展「祝・百寿 渡辺うめ人形展」の人形がいよいよ展示台に並べられました。まず学芸員実習中の学生さんが配置図を見ながら、番号とタイトルの書かれた付箋を展示台に貼ります。協力社さんがその付箋を見ながら、展示台の前に人形の入った箱を置きます。そしていよいよ桐の箱から薄用紙で守られた人形が取り出されます。人形が全て並べられると、スポットライトを人形に向けて設置し、キャプションをつけます。お客様をお迎えする準備は着々と進んでいます。



たくさんあるので番号を探すのも大変です



箱には作品のタイトルが書かれています



いよいよ箱が開かれます



展示台に大事に設置します



大きいものはみんなで運びます

照明を人形にあてます



キャプションをつけます



ブランコに乗っているようにテグスでななめに吊ります

桐の箱から人形が取り出される瞬間はとてもドキドキするものです。あたたかい笑顔で、外に出る瞬間を待っているように思われました。